

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境保全推進課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2393
	基本事業	環境保全意識の啓発		事業実施主体	市
	事務事業	環境保全推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	国が主催する6月の環境月間に併せて環境展を実施し、環境問題を考える契機を提供するとともに、環境活動団体との協働による環境学習の実施により、環境活動団体の支援やより一層の市民の環境意識の向上を図る。また、本市の環境の状況や環境保全に関する施策の実施状況等を取りまとめた環境白書の発行を行う。				
29年度概要	環境展を開催するとともに、環境学習の実施や環境活動団体の支援を行うことにより、市民に対し環境意識の向上を図り、環境問題全般に関する啓発を行う。 本市の環境の状況や環境保全に関する施策の実施状況等を取りまとめた環境白書の発行を行う。				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	環境活動団体や関係機関と協力して環境学習講座を実施するとともに、講座の開催等について市の広報誌やホームページに掲載し、参加者の増加に努めることにより、市民の環境意識の底上げを図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
環境学習講座実施回数	回			73	74	75

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	環境学習講座参加者数	人	目標値			2,180	2,220	2,260
			実績値			2,210		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 環境学習講座参加者数は前年度より減少したが、目標値より高い数値で推移しており、市民の環境意識の向上が図られている。 (目標達成度)	2500 2000 1500 1000 500 0						(達成度) 101.4% 35点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)	1 0					

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	42,646	40,983	37,356	42,219
（事業費）	[円]	12,384	9,507	9,092	6,104
（職員人件費）	[円]	30,262	31,476	28,264	36,115

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

環境問題に対する市民意識の高まりは依然高く、本市の環境の現状について市民に知らせる環境白書の発行や、環境展の開催、環境学習の実施は、市民にとって環境問題を考えるきっかけ作りとなっており有意義であり、継続が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

環境問題に対する市民意識の高まりに対応するとともに、より一層の意識啓発を行う必要があることから、継続する必要がある。